

給料等の支給に関する運用について

制 定 平 28. 3. 31 人事給 68
改 正 令 5. 3. 31 総務給 38

給料等の支給に関する規則第 4 条関係

第 4 号の「職員の退職手当に関する条例(昭和 24 年大阪市条例第 3 号)第 2 条の規定の適用を受けるとき」とは、自己都合退職者が職員の退職手当に関する条例第 3 条の 2 第 2 号又は第 3 号の適用を受けるとき及び地方公務員法(昭和 25 年法律第 261 号)第 22 条の 4 第 1 項の規定により採用された職員が自己都合により退職したときを含む。

附 則

- 1 この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 従前の給与に関する規則等の定めにより任命権者によってなされた職員の給与に関する決定その他の手続は、この規程の規定に基づいてなされたものとみなす。

附 則 (H31. 3. 29 人事給 35)

この規程は、通知の日から適用する。

附 則 (R 5. 3. 31 総務給 38)

- 1 この規程は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 暫定再任用職員（地方公務員法の一部を改正する法律（令和 3 年法律第 63 号）附則第 4 条第 1 項若しくは第 2 項又は第 6 条第 1 項若しくは第 2 項の規定により採用された職員をいう。）に対する改正後の給料等の支給に関する運用について給料等の支給に関する規則第 4 条関係の規定の適用については、同規定中「第 22 条の 4 第 1 項」とあるのは、「第 22 条の 4 第 1 項又は地方公務員法の一部を改正する法律（令和 3 年法律第 63 号）附則第 4 条第 1 項若しくは第 2 項若しくは第 6 条第 1 項若しくは第 2 項」とする。